

2026(令和8)年度 手話通訳者全国統一試験の手引き (堺市手話通訳者登録試験)

実施：堺市、堺市立健康福祉プラザ 視覚・聴覚障害者センター
社会福祉法人 全国手話研修センター

1 試験概要

手話通訳者として必要な知識及び技能を審査するため、筆記及び実技試験の問題、採点基準、合否判定基準及び具体的実施方法等について社会福祉法人全国手話研修センターから提供を受け、各都道府県・政令指定都市試験実施団体はそれに基づき手話通訳者全国統一試験を実施します。

- (1)試験日： 2026(令和8)年 12月 5日(土) 午前9時40分～説明開始
【受付：午前9時25分～9時40分(時間厳守)】
※試験終了(午後)まで外出不可。各自で昼食をご準備ください。
- (2)申込締切： 2026(令和8)年 9月 18日(金)必着
- (3)合否発表： 2027年 3月 5日(金)頃発送予定
- (4)試験内容： <筆記試験> 手話通訳者に必要な基礎知識・国語
<実技試験> 場面通訳
- (5)試験会場： フェニーチェ堺 堺市堺区翁橋町2-1-1
- (6)申込先： 堺市立健康福祉プラザ 視覚・聴覚障害者センター
〒590-0808 堺市堺区旭ヶ丘中町4-3-1
TEL: 072-275-5024 FAX: 072-243-2222
- (7)問合せ先： 同上
- (8)受験料： 4,500円(申し込み後のキャンセルおよび、当日の未受験の場合、受験料の返金不可)
※今年度の堺市手話通訳者養成講座受講者(修了見込者)は無料で受験できます。
- (9)振込先： 三菱UFJ銀行 堺東支店 普通預金 口座番号4775642

口座名義： 特定非営利活動法人 堺障害者団体連合会理事長 小田多佳子 おだ たかこ

※特定非営利活動法人堺障害者団体連合会は、視覚・聴覚障害者センターの運営主体です。
振込手数料はご本人負担となります。また、受験資格がない等で返金が必要になった場合は、振込手数料を差し引いて返金いたします。
(窓口持参申し込みの場合は現金でも受け付けます)

2 受験対象者 堺市手話通訳者養成講座修了者(修了見込みを含む)

3 試験科目及び出題範囲

(1)筆記試験(100分)

① 手話通訳者に必要な基礎知識

【出題範囲に対応するテキスト】 発行：社会福祉法人全国手話研修センター

「手話奉仕員養成のための講義テキスト」(第4版 2025年4月1日発行)
「手話通訳Ⅰ ホップ ステップ ジャンプ」(第3版6刷 2025年2月13日発行)
「手話通訳Ⅱ ホップ ステップ ジャンプ」(第5版 2024年7月1日発行)
「手話通訳Ⅲ ホップ ステップ ジャンプ」(第2版 2025年4月30日発行)
「手話通訳者養成のための講義テキスト 改訂版」(第4版 2025年2月13日発行)

※各テキストの重版に伴う正誤表は、ウェブサイト(QRコード)からご確認ください。
内容の詳細は、以下のホームページ内の「出版物案内」ページをご覧ください。

- 全国手話研修センター：「出版物のご案内」
<https://www.com-sagano.com/books/>
- 全日本ろうあ連盟：「出版物のご案内」
<https://jfd.shop-pro.jp/>



② 国 語

- ・手話通訳に必要な国語についての基礎知識や総合的な国語力の範囲
- ・発音の仕方、音の区別、アクセント
- ・単語(言葉の意味、類義語、同音異義語、和語、漢語、外来語、新語、慣用句等)
- ・文法(品詞、文の構造等)
- ・文字(漢字、仮名遣い、表記法等)
- ・表現法(敬語の使い方、諸種の文章の書き方等)
- ・文章読解(やや長文の論理的な読解・要約等)
- ・簡単な文学史

(2)実技試験

場面通訳試験(場面における聞き取り及び読み取り通訳) 1 問

ろう者ときこえる人の会話場面が収められた映像(約 4 分間)が再生されます。その会話を、その場で通訳してください。出題内容は、相談、医療、労働、文化活動など、日常生活に関わる場面から出題されます。通訳の内容はビデオカメラで収録し、後日採点・評価を行います。

4 試験実施団体に提出する書類

受験申込者は、以下の書類を、1-(6)申込先に郵送または窓口持参にてご提出ください。

受験申込書

記入漏れのないよう、ボールペンを使用し、楷書で正確にご記入ください。

【振込確認書類】受験料の振込みが確認できるもの(ATMの場合は利用者明細票)のコピーを受験申込書の裏面上部に添付のこと。原本は本人控えとして保管して下さい。振込みが確認できない場合は申し込みを受け付けることができません。ネット銀行をご利用の方は、振込みが確認できるページの画像を撮り、印刷して添付してください。

受験票 および 受理票

※どちらも写真を貼付し、切り離さずにご提出ください。提出いただく写真は、申し込み日以前 6 か月以内に撮影された証明写真(縦 4.0cm×横 3.0cm)をご用意ください。正面から撮影された、本人確認が容易な上半身(無帽・無背景)のものとし、スナップ写真や不鮮明なものは使用できません。写真の裏面には、ボールペンで記名のうえ、所定の欄に貼付してください。

※ご記入いただいた個人情報、本人の承諾なしに本件目的以外に利用することはありません。

5 受験者への注意事項

(1) 試験全般

- ・試験中は、試験会場の指定された場所以外への立ち入りは禁止されています。
- ・喫煙は、指定された場所以外では禁止されています。
- ・試験会場内では、試験に関するお問い合わせには対応いたしません。
- ・試験会場に入室したら、携帯電話、スマートフォン、スマートウォッチ、パソコンなどの通信機器は、試験終了まで使用できません。試験監督者の指示に従って、必ず電源を切ってください。
- ・その他、試験監督者の指示には必ず従ってください。
- ・会場の空調の感じ方は個人で異なりますので、各自調整のできる服装でお越しください。
- ・受験票は、合否発表があるまで大切に保管してください。
- ・合否や合格証書に関するお問合せは、申込先へお願いいたします。
- ・試験問題(筆記試験・実技試験)の内容を、SNS その他インターネット上へ投稿・公開することを禁じます。

(2)筆記試験

- ① 試験当日は、受験票を忘れずに持参し、試験中は机の上に置いてください。
- ② 試験開始 30 分前までに入室し、受験番号と同一番号の席に着席してください。
- ③ 筆記用具は、鉛筆、消しゴムを持参してください。

(3)実技試験

実技試験は受験番号順に実施します。呼び出しがあるまで静かに待機してください。